

自立 敬愛



市川南中学校だより No.8
R2.7.20 校長 上田

市川南中学校 HP



全力を出しきった 支部総合体育大会

▼7月18日19日、峡南支部の総合体育大会が行われました。今年はコロナウイルスの関係で、例年行っている4月の選手権大会が中止。3年生にとって最後の大会となる総合体育大会も、開催するかどうか難しい判断を迫られましたが、峡南支部では、安全対策に万全を期す中で、この両日に行くことを決定しました。▼本校でも5月末の学校再開以降、部活動についても県の指針に基づき徐々に活動をしてきました。しかし、時間的にも、質的にも様々な制約があり、練習試合も行えない状況で、いきなりの本番という形にならざるをえませんでした。

▼女子バレーボールの部は、1日目は六郷中学校の体育館で行われ、六郷中学校、三珠中学校、身延中学校とのリーグ戦で、2日目は新しくできたif体育館で、市川中、身延中とのリーグ戦で行われ、いずれもセットカウント0-2で敗れてしまいました。しかし、みんなでボールをつなぎ、ベンチや応援に来てくださった保護者から大きな拍手がおくられる場面もたくさんありました。また、全ての1年生も試合にでるなど、今後につながる素晴らしい機会になったことと思います。



▼卓球の部は、18日に三珠中学校の体育館で、個人戦と団体戦が行われました。個人戦では加藤璃来君と中山太希君が初戦を突破しました。団体戦は増穂中学校と三珠中学校とのリーグ戦で行われましたが、惜しくも敗れてしまい3位となりました。卓球部も各学年2名ずつ、6人全員が試合に出て、練習の成果を出すことができました。▼今後、バレー部は7月24日に、卓球部は8月8日、10日に県大会があります。3年生にとっては、最後の公式戦となりますので、今回の経験を活かし、集大成にふさわしい試合となることを期待します。



ストレスマネジメント教育 全学年 全校体制で実施

▼現代社会はストレス社会と言われるように、大人ばかりでなく、子どもたちも、日常生活の様々な場面でストレスを感じる事が多くあります。また、本校のような小規模校でも、固定化されたメンバー構成の中での学校生活は、窮屈さを感じ、人間関係の悩みを抱えている生徒も少なからずいるはずで

す。▼本校では「心の健康の育成」を目的に、ストレスと上手に付き合う方法を授業で学ぶ「南中プラン」を平成14年度より校内研究の一環として全校体制で行ってきています。そして今年度1回目となる授業を、1年生は「ストレスって何だ?」、2年生は「ストレスと上手に付き合おう」、3年生は「前向き思考で対処行動(コーピング)を考えよう」という主題で、学年職員あるいは養護教諭が複数で指導する形態で実施し、全職員が参観しました。▼今後も、コロナによる様々な制約、期末テスト、県総合体育大会・・・様々なストレスが考えられます。一人一人が、今回の授業を参考にして、プラス思考でうまく対処して欲しいと思います。



期末テストに全力を!

▼1学期も残すところ10日余りとなりました。支部総体が終わってゆっくりしたいところですが、28日、29日には期末テストが行われます。▼今年は、コロナの関係で5月に行う予定であった中間テストが実施できなかったため、今回が今年度になって初めての定期テストになります。1年生にとっては初めてのテストであり、入試を控えた3年生にとっては、とても大切なテストになります。▼すでに学年ごとに、家庭学習をはじめとした取組が始まっています。この間は、特に時間を有効に使い、集中して学習に取り組んで欲しいと思います。